



# 経営ビジョン2035

“ 支える、その先へ ”

2021年 4月

## はじめに

当社は1962年の創立以来、中部電力グループの一員として電力設備の工事・保守を中心に、電力の安定供給・保安の確保を通じて主に中部地域の経済発展に貢献するとともに、社会の高度化・多様化に対応した通信技術の構築にもお応えしてきました。また、2000年初頭からは風力発電・太陽光発電事業にも積極的に取り組み、低炭素社会の実現にも寄与してきました。

こうした中、当社が2030年に向かって目指す姿を明確にすべく、2012年に経営ビジョン2030を策定しましたが、その後東日本大震災・原子力災害を契機としたエネルギー政策の転換、労働力不足、働き方改革、デジタル技術の急速な進展と新型コロナウイルスによる社会活動・生活様式の変容、脱炭素社会の実現に向けた大胆な政策方針など、社会情勢・経営環境が大きく変化しました。これからも社会の変化や複雑化が異次元のスピードで広がっていくものと考えられます。

当社は、いかなる時代においても「社会基盤のあらゆるニーズにお応えする」という使命を果たすために、永続的に成長を続けなければなりません。とりわけ事業環境が激変する時こそ、当社の価値を高め新たな社会へのお役立ちに積極的にチャレンジすることが欠かせません。

そのためには、いっそう事業基盤を洗練すべく企業変革を行っていくことが不可欠であり、その意志と方向性を示すものとして経営ビジョン2030の見直しを行いました。

当社は、これからも社会基盤を支えるプロフェッショナル集団として、「仕事への誇り」と「チャレンジ」をキーワードに掲げて、共に新しい未来を創っていきます。

2021年 4月

株式会社シーテック 代表取締役社長・社長執行役員 仰木 一郎 (2021年4月)

下廣 大輔 (2025年4月)

# 1. 経営ビジョン2035の位置づけ

- 私たちは、会社理念、経営3方針のもと、社会発展に貢献し社会から信頼され続ける会社を目指すため、自らの価値を高め未来へ積極的にチャレンジしていく意志と方向性を、この経営ビジョン2035に示しました。



## 2.さまざまな社会課題にチャレンジします

- 2035年に向けて社会環境は大きく変化していきます。当社は、これまでに培った技術力を活かし、新しい技術・イノベーションを加速させるお手伝いをする事で、さまざまな社会課題の解決にチャレンジします。



※白抜きは私たちが注目している社会課題

### 3.さらなる変革を進め、目指す姿を実現します

- 私たちは、いかなる時代においても「社会基盤のあらゆるニーズにお応えする」という使命を果たすために、変革テーマおよび5つの取り組みによりさらなる企業変革を進め、自らの価値を高めて目指す姿を実現します。

**目指す姿**

**社会基盤を維持・革新していくために総力を結集し思いを実現する企業**

**スローガン 『支える、その先へ』**

**私たちの使命**

**社会基盤のあらゆるニーズにお応えする**

**私たちの価値**

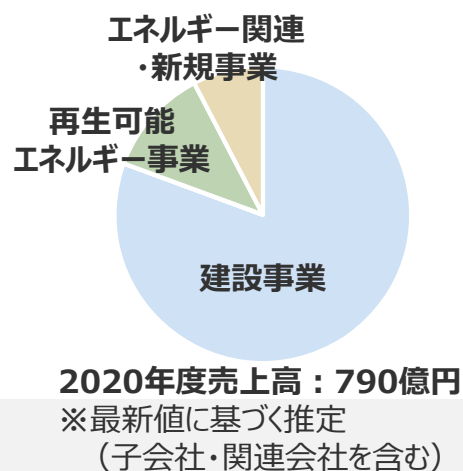
**高い技術力〔最適な提案と施工〕**

**変革テーマ：さまざまな社会課題を解決するために総合力を発揮**

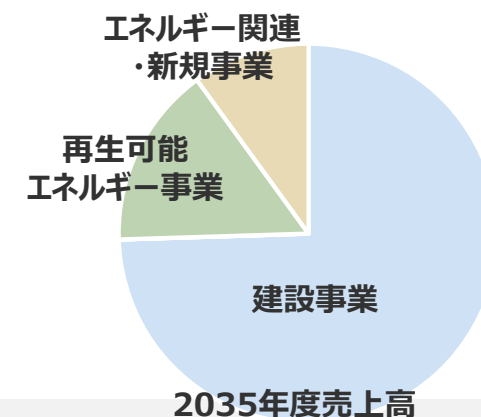
変革テーマ と5つの 取り組み	取り組み	2035年に向けての方向性
	① 全社営業改革	全社一体となった提案営業による受注拡大
	② 技術力強化	コア技術の研鑽と新技術の獲得
	③ 業務プロセス改革	全体最適の視点による業務の合理化
	④ 組織風土改革	一体感およびチャレンジ意欲の醸成による目指す姿の実現
	⑤ 新規事業創出	建設業、再生可能エネルギー事業に次ぐ第三の柱の確立

## 4.お客さまが描く未来を支え、私たちも成長します

- 私たちは、これからも電力・情報通信・交通・道路など全ての社会基盤を**支える**プロフェッショナル集団であり続けます。また、さまざまな社会課題を解決するために、私たちが培った技術力を活かすことで、ビジネスパートナーとともにお客さまが描く**その先**の未来も支えてまいります。



**売上高1,000億円超**  
**かつ収益力のある**  
**企業成長を目指す**



*C-Tech*